

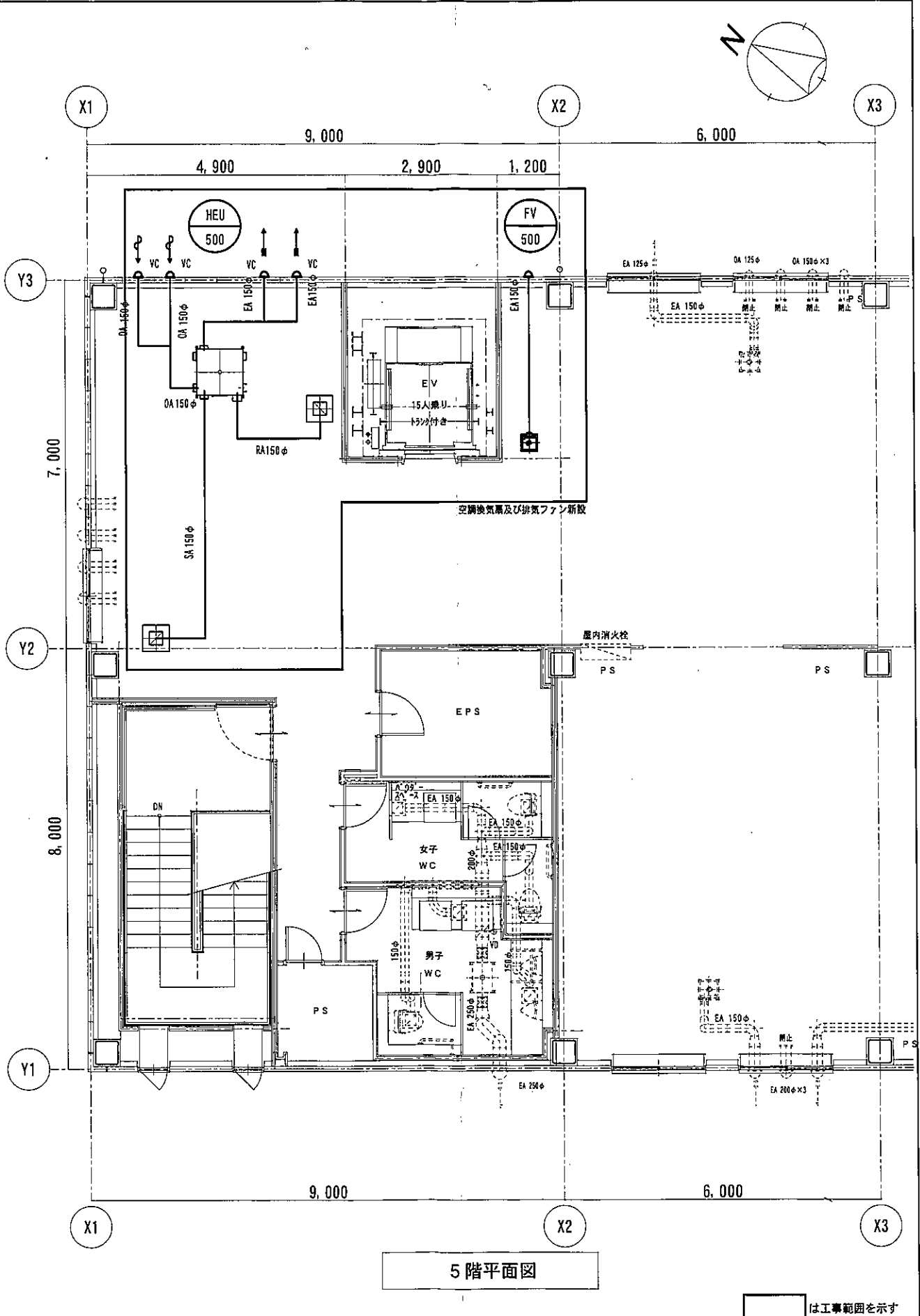
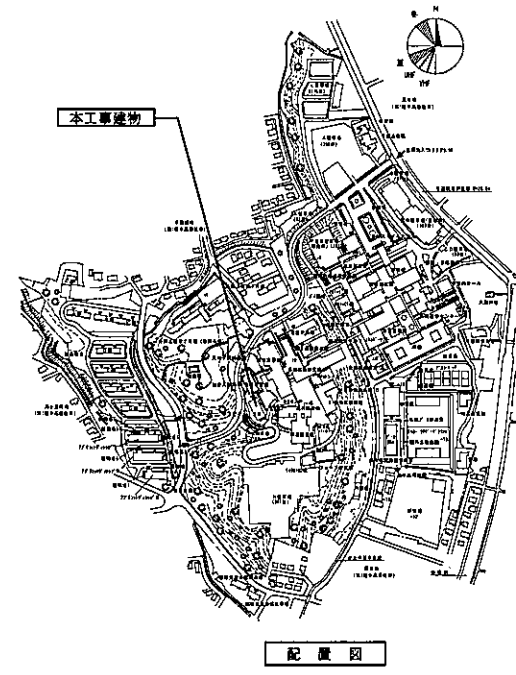
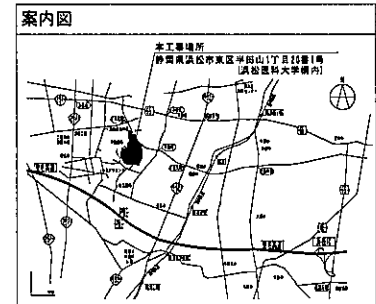
機械設備工事特記仕様書																																				
I. 工事概要																																				
1. 工 事 名	浜松医科大学ホスピタル・ラボ5階北側共用部等改修機械設備工事																																			
2. 工 事 場 所	静岡県浜松市中央区半田山一丁目2番1号（浜松医科大学構内）																																			
3. 完 成 期 限	2026年3月27日（金曜日）																																			
4. 工 事 の 種 類	本工事は、ホスピタル・ラボ5階共用部及び4階実験室の空調調和設備、給排水衛生設備の改修工事を行うものである。																																			
II. 工事仕様																																				
1. 共通仕様	(1) 文部科学省発注工事請負等契約規則（文部科学省令第二十二号）別記第1号の工事請負契約基準、現場説明書、本特記仕様書及び本図面 1枚によるほか、○印の付いたものを適用する。 ○ 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）（以下「標準仕様書」という。） ○ 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）（以下「改修標準仕様書」という。） ○ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和7年版）（以下「標準図」という。） ○ 文部科学省機械設備工事標準仕様書（特記基準）（令和7年版）（以下「文科仕様書」という。） ○ 工事写真撮影要領（令和元年7月）																																			
2. 特記仕様	(1) 本特記仕様書の表記 1) 項目及び特記事項は、○印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。 2) 項目に記載の〔第 編 . . . 〕内表示番号は、標準仕様書の該当項目番号を示す。 3) 項目に記載の〔第 編 . . . 〕内表示番号は、改修標準仕様書の該当項目番号を示す。 4) 項目に記載の<第 編 . . . >内表示番号は、文科仕様書の該当項目番号を示す。																																			
○ 一般共通事項	<div>○ 電気保安技術者 〔第1編1.3.2〕 〔第1編1.3.2〕</div> <div>この工事現場に、下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。</div> <table><thead><tr><th>項目名</th><th>電気保安技術者</th></tr></thead><tbody><tr><td>1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>3. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する法令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者</td><td>○</td></tr><tr><td>4. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者</td><td>○</td></tr><tr><td>5. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者</td><td>○</td></tr><tr><td>6. 第1種電気工事士の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>8. 第2種電気工事士の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者</td><td>○</td></tr></tbody></table> <div>工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。</div> <div>○ 施工条件 〔第1編1.3.3〕 〔第1編1.3.3〕</div> <div>(1) 工事に際して、工事範囲を明確に区分し、学生・教職員等第三者の安全を確保すること。 (2) 騒音・振動・停電・断水等を伴う工事は、監督職員と協議の上実施すること。</div>		項目名	電気保安技術者	1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者	○	2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○	3. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する法令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者	○	4. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	○	5. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	○	6. 第1種電気工事士の資格を有する者	○	7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○	8. 第2種電気工事士の資格を有する者	○	9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	○														
項目名	電気保安技術者																																			
1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者	○																																			
2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○																																			
3. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する法令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者	○																																			
4. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	○																																			
5. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	○																																			
6. 第1種電気工事士の資格を有する者	○																																			
7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○																																			
8. 第2種電気工事士の資格を有する者	○																																			
9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	○																																			
○ 空調調和設備	<div>○ 設計温度</div> <table><thead><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">外 気</th><th colspan="4">屋 内</th></tr><tr><th colspan="2">一般系統</th><th colspan="2">一般系統</th><th colspan="2">個別系統</th></tr><tr><th></th><th>温度</th><th>湿度</th><th>温度</th><th>湿度</th><th>温度</th><th>湿度</th></tr></thead><tbody><tr><td>夏 季</td><td>34.0℃</td><td>%</td><td>設定温度</td><td>%</td><td>設定温度</td><td>%</td></tr><tr><td>冬 季</td><td>2.1℃</td><td>%</td><td>設定温度</td><td>%</td><td>設定温度</td><td>%</td></tr></tbody></table> <div>※湿度は成り行きとする。</div> <div>標準仕様書第2編3.1.4によるほか、次による。</div> <div>○ 送気ダクトの保温要（保温の厚さ25mm、範囲は図示による。） ○ 外気ダクトの保温要（保温の厚さ25mm、範囲は図示による。） ○ 建物内のエア抜き管の保温は、標準仕様書第2編3.1.4の温水管の項による。（エア抜き弁以降の配管は除く。） ○ 冷媒管の保温外装は次による。 ○ 図示による ○ 屋内露出箇所（ ） ○ 屋外露出箇所（ ）</div>			外 気		屋 内				一般系統		一般系統		個別系統			温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	夏 季	34.0℃	%	設定温度	%	設定温度	%	冬 季	2.1℃	%	設定温度	%	設定温度	%
	外 気			屋 内																																
	一般系統		一般系統		個別系統																															
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度																														
夏 季	34.0℃	%	設定温度	%	設定温度	%																														
冬 季	2.1℃	%	設定温度	%	設定温度	%																														
○ 給水設備	<div>○ 配管材料 〔第2編2.1.2〕 〔第2編2.1.1〕</div> <div>○ 配管材料及び記号 〔第2編2.1.2〕 〔第2編2.1.1〕</div> <div>配管材料は（ ○ 下記による。 ○ 図示による。） (1) 一般配管 ○ (2) 地中配管 ○  配管材料及び記号は（○ 下記による。 ○ 図示による。） (1) 屋内 雑排水管（合流） ○ 雑排水管（給湯室系統） ○ 汚水管 ○ 通気管 ○ ポンプアップ管 ○ 実験排水管 ○ SGP-PB（JWWA K 132） +ポリ粉体鋼管継手（JPF DF 001） ○ 塩ビ管（JISWAS K-1）  ※実験排水とは、下水道法、水質汚濁防止法という特定施設からの実験洗浄排水をいう。</div>																																			
○ 自動制御設備	<div>○ 電気計装用配線 〔第4編1.5.1〕 〔第4編1.1.1〕</div> <div>屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。</div>																																			

【A 例】

記号	名称	新設配管
OA	新鮮空気ダクト	亜鉛鉄板・スパイラルダクト・保温付フレキシブルダクト
EA	排気ダクト	亜鉛鉄板・スパイラルダクト・保温付フレキシブルダクト
RA	送気ダクト	亜鉛鉄板・スパイラルダクト・保温付フレキシブルダクト

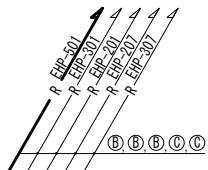
【機器表】

記号	名称	仕様	数量	電圧	消費電力 [kW]	設置場所	備 考
FE-500	5階実験室ハット冷却機	天井吊り取付（前取付） 150mm/φ × 550mm	1	1-φ100V 消費電力	15.5w	5階実験室ハット	FE-500C
FE-100	全館空調機	天井インベイクダクト形 給排風機：給排風機：150mm/φ × 100mm 内蔵品：防錆合金	1	1-φ100V 消費電力	140w	5階共用部	EQ-858E



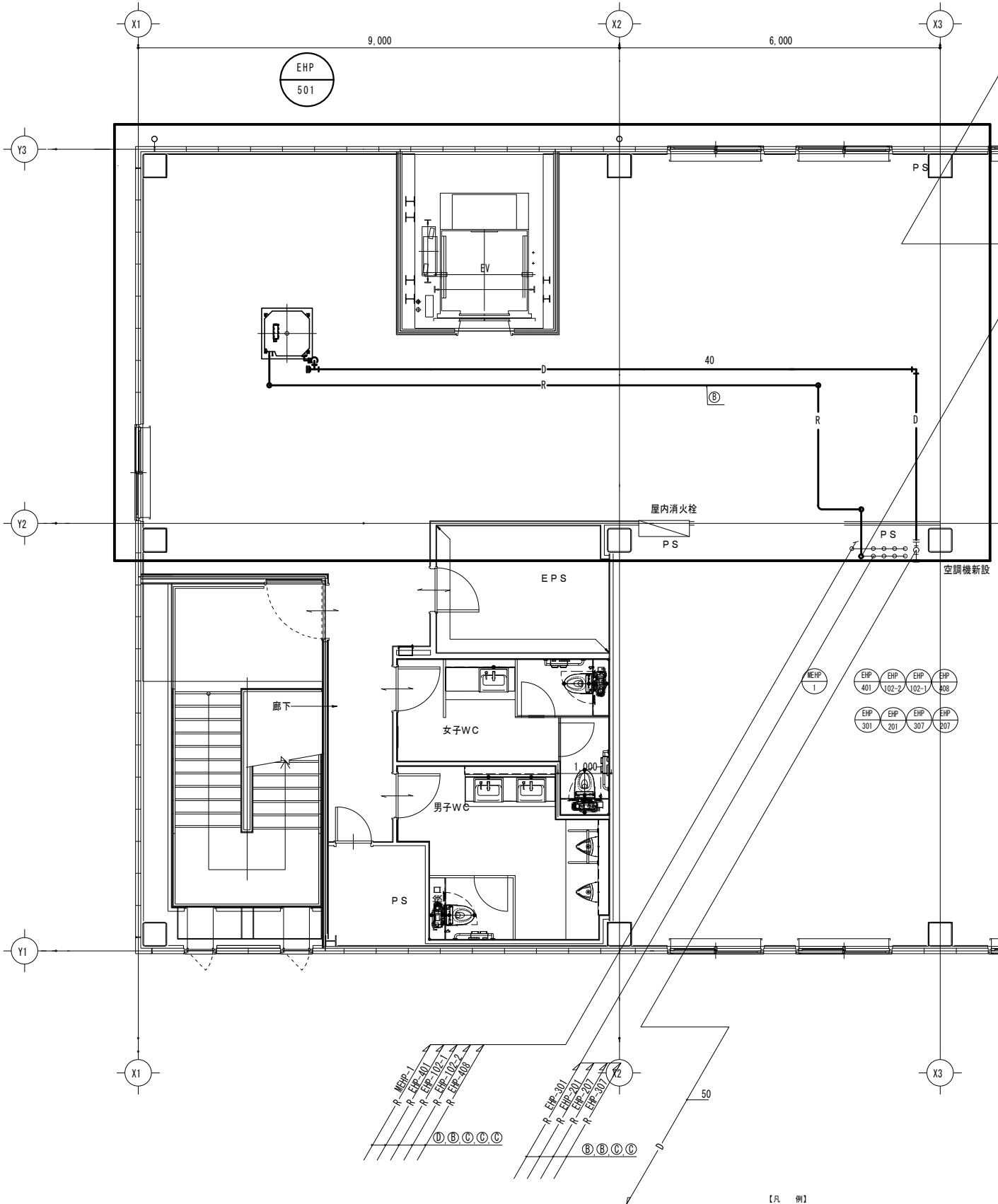
工事名	浜松医科大学ホスピタル・ラボ5階北側共用部等改修機械設備工事			図面番号	M - 1
図面名称	ホスピタル・ラボ5階空調ダクト図	縮 尺	1/100	図面作成	令和7年12月
浜松医科大学施設課		課長	係長	担当	

冷媒管サイズ表		
記号	ガス管(φ)	液管(φ)
A	9.5	6.4
B	12.7	6.4



【機器表】

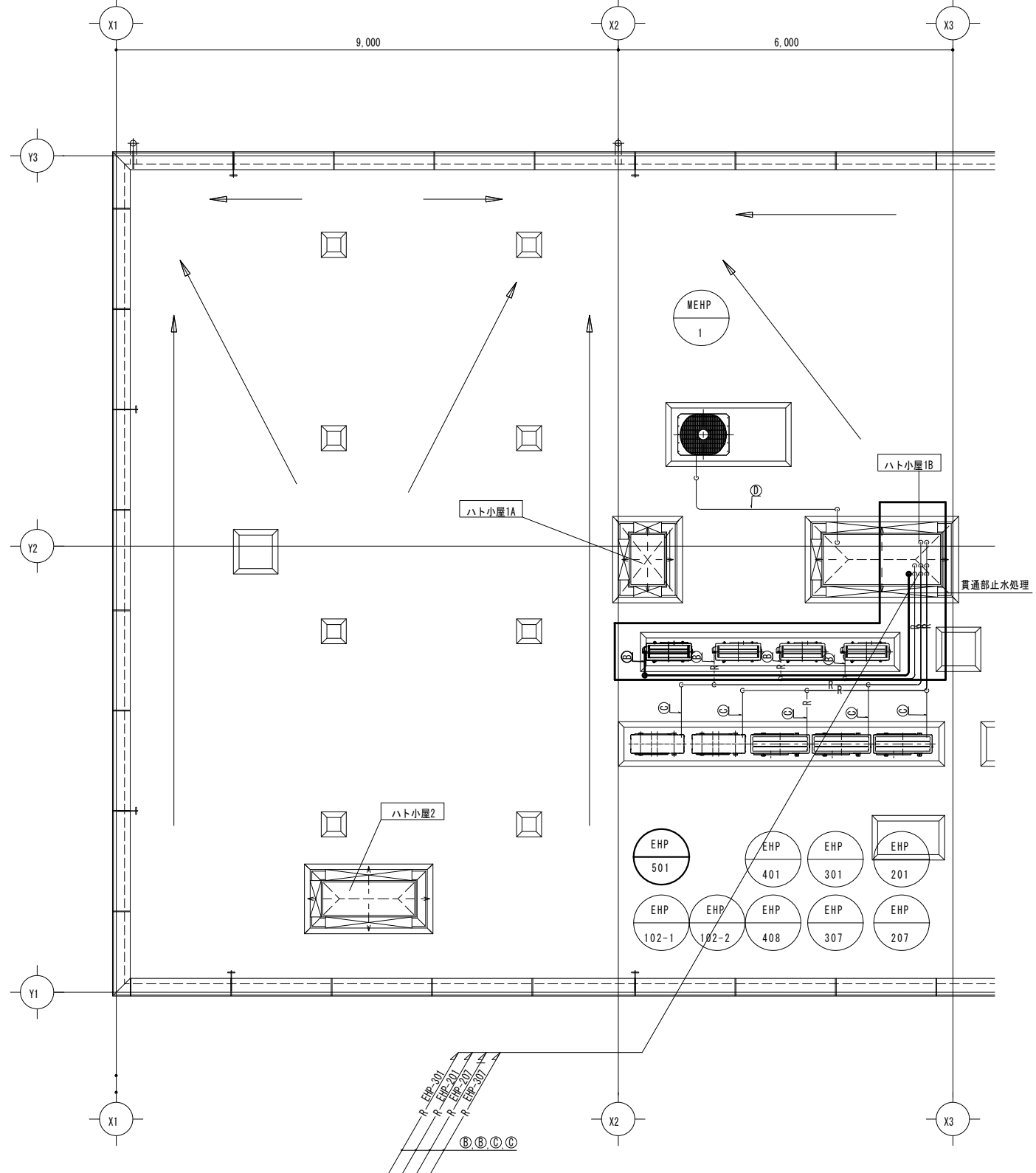
記号	名称	仕様	数	電源	設置場所	備考
EHP-501	空冷機	天井カセット形(4方向)	1	1φ200V 消費電力	5F共用部	
		冷房能力: 4.0kW/h (JIS) 暖房能力: 5.0kW/h (JIS)		圧縮機		(室外機: PUZ-ERP45KA14)
		付属品: 室内機防振吊金具、室外機防振ゴムマット、化粧パネル、標準フィルター		送風機(内)		(室内機: PL-ERP45HA3)
		ドレンアップ、ワイヤードリモコン、その他一式		送風機(外)		



5 階平面図

【凡 例】

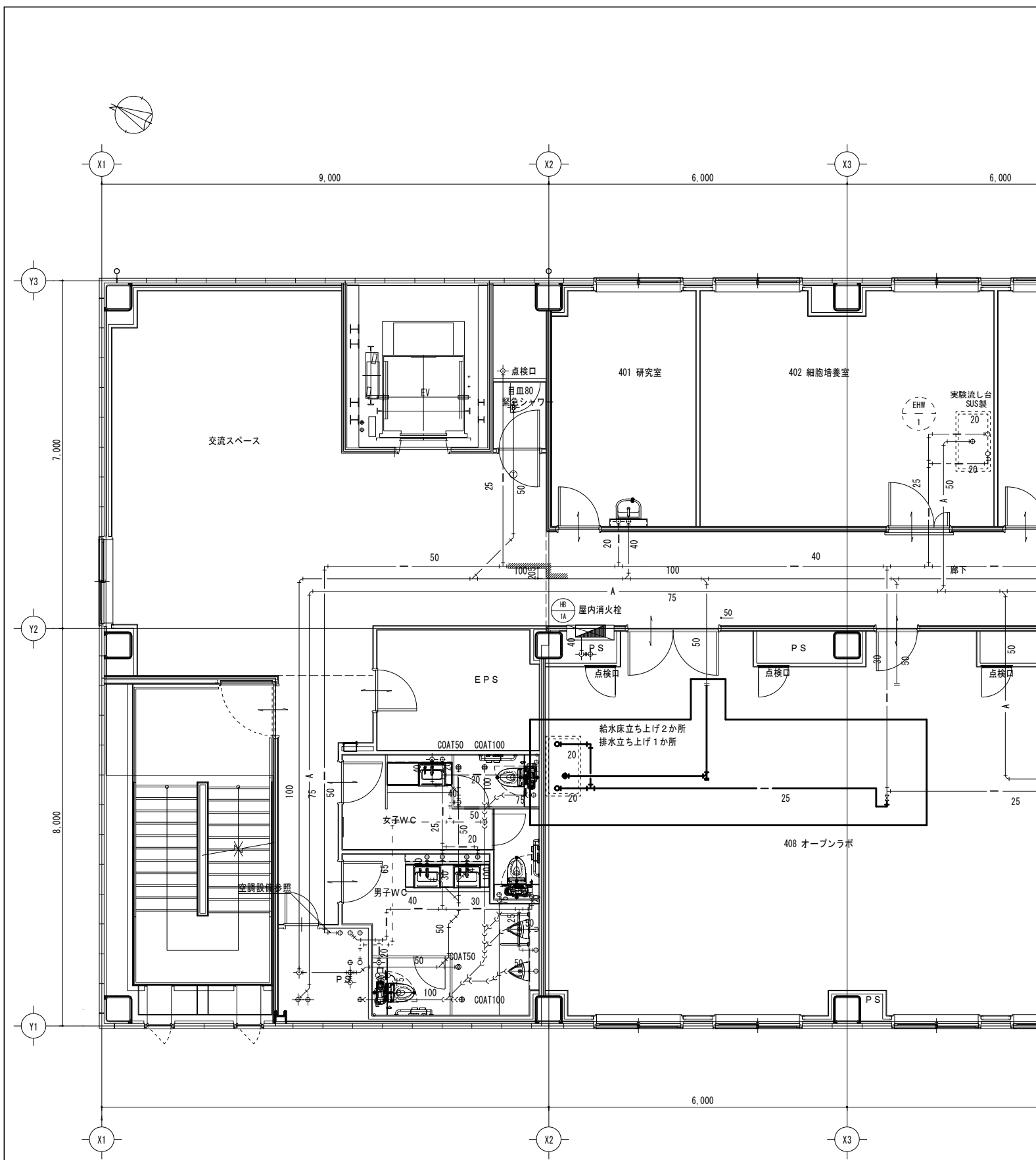
記号	名称	新 設 配 管
— R —	冷媒管	断熱材被覆銅管
— D —	ドレン管	結露防止層付硬質塩化ビニル管



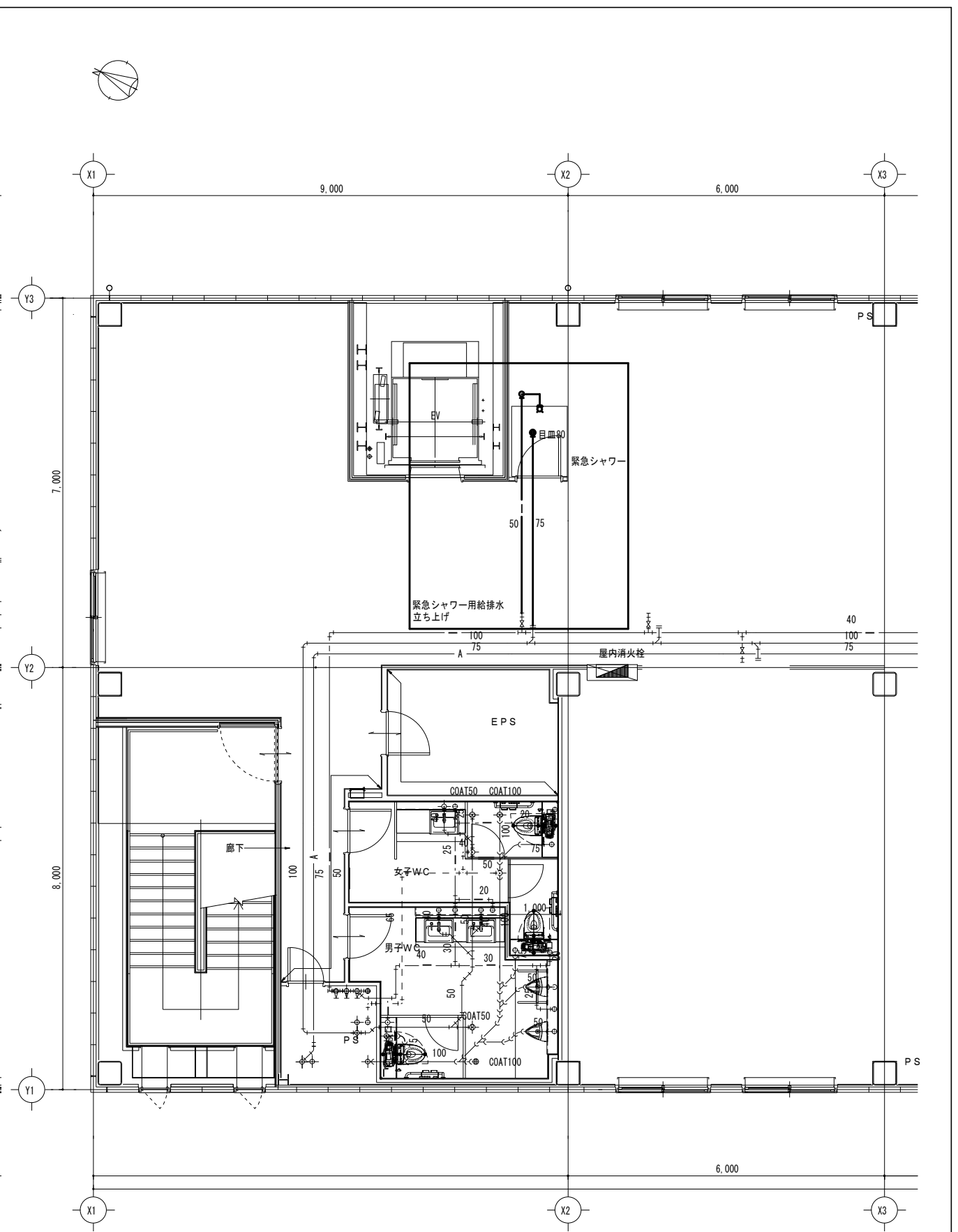
屋上平面図

は工事範囲を示す

工 事 名	浜松医科大学ホスピタル・ラボ5階北側共用部等改修機械設備工事			図面番号	M - 2	
図面名称	ホスピタル・ラボ5階R階空調配管図			縮 尺	1/100	図面作成 令和7年12月
浜松医科大学施設課			課長	課長補佐	係長	担当



4階平面図



5階平面図

【凡 例】

記 号	名 称	新 設 配 管
— — —	給水管	ステンレス銅鋼管
— ○ —	排水管	耐火二層管

工 事 名		浜松医科大学ホスピタル・ラボ5階北側共用部等改修機械設備工事				図面番号		M - 3			
図面名称		ホスピタル・ラボ4階5階衛生配管図		縮 尺		1/100		図面作成		令和7年12月	
浜松医科大学施設課				課 長		課 長 補 佐		係 長		担 当	

